



篠原 菊紀 (しのはら きくのり)

公立諏訪東京理科大学教授、医療介護・健康工学部門長。健康科学、脳科学が専門。「快感・楽しさ」をキーワードに依存問題のほか、「コンテンツの快感を量的に推定する研究」などを行っている。多くのテレビ、ラジオ番組などで解説や監修をつとめる。

# パチンコ・パチスロ

## スマートPLAYスタイルのススメ

### ギャンブル障害の基礎知識

世界保健機構 (WHO) は2022年2月、  
これまでアバウトだった

「ギャンブル障害」の診断要件を厳密に決め、  
「危険な遊び方」との区別を求めています。

### 「ギャンブル障害」と「危険な遊び方」の違い

リスクが  
高まる  
主な行動

①

遊び方を  
コントロールできない

②

人生の関心事や日常生活より  
パチンコ・パチスロを  
優先してしまう

③

人間関係や健康・経済面への  
悪影響があるのに  
続けてしまう

### ギャンブル障害

①～③のすべてが  
長期間 (例えば1年以上) 続いており、  
これらが原因で生活に顕著な障害が発生したり  
本人や周囲が苦痛を感じたりしている

#### 対処法

自己申告・家族申告プログラムを活用する  
リハビリサポート・ネットワーク、  
保健所、精神保健福祉センターに相談する

### 危険な遊び方

ギャンブル障害ではないが、本人や周囲に  
健康被害が生じるリスクが高まっている状態。  
世にあふれるチェックリストなどで、「依存症かも?」と  
思った状態のほとんどはこちらとなる

#### 対処法

電話相談などを利用する  
「プレコミットメント (事前の取り決め)」を  
しておくことで「危険な遊び方」を減らす  
自己申告プログラムを活用する

3つのプレコミットメントで「危険な遊び方」を減らそう!

## スマートPLAYスタイル3ヶ条

決め  
パチ!

上限金額を決めよう!

自分に負担のかからない範囲で、  
「今月はいくらまで」と決めたらうで楽しもう!

よゆ  
パチ!

空いた時間で遊ぼう!

時間に余裕のある時に遊び、誰かとの  
約束などは破らないようにしましょう!

シェア  
パチ!

周りの人に話そう!

負けを取り戻そうとしてウソをついたりせず、  
勝っても負けても正直に周りの人に話そう!

# 自己申告・家族申告プログラム

で

# スマートPLAYスタイル

を!

## 自己申告・家族申告プログラムは、

パチンコ・パチスロを楽しく遊んでいただくために、  
ご自身で上限金額や遊技時間をあらかじめ決めて遊ぶ  
「スマートPLAYスタイル」をアシストする取り組みです。

ご家族からのお申込みによる入店制限のプログラムもあります。

※店舗によってお申込みできるプログラムが異なります。詳しくは下欄HPでご確認ください。



自己申告  
家族申告  
プログラム

## ご利用いただけるプログラムの種類

### 自己申告プログラム

ご本人様がお申込みいただくことでご利用できます



#### 上限金額

1日の遊技金額を  
設定して申込み



#### 上限回数

1ヶ月の来店回数を  
設定して申込み



#### 上限時間

1日の遊技時間を  
設定して申込み



#### 入店制限

ご入店の  
制限を申込み

上限を超えた場合(入店制限は入店を確認した場合)、  
店舗スタッフがお声がけをいたします

### 家族申告プログラム

ご家族の方がお申込みできます



#### 入店制限

ご入店の  
制限を申込み

遊技者ご本人様の  
入店を確認した場合、  
店舗スタッフが  
お声がけをいたします

加えて…

申込みされたご家族様にも  
ご連絡いたします

遊び方を決めて楽しくパチンコ・パチスロを!

## 自己申告・家族申告プログラムが

〈あなた〉と〈あなたの大切な方〉を  
サポートします。

パチンコ・パチスロ産業21世紀会

